

2018 年度 秋季

神戸松蔭女子学院大学 大学院文学研究科 修士課程

心理学専攻

入学試験問題

専門科目

注意

- (1) 合計 8 枚、7 ページ目までであることを確かめること。
- (2) 心理学コースと臨床心理学コースでは問題が異なる。心理学コースの問題は 1 ページ目、臨床心理学コースの問題は 2 ページ目にある。
- (3) 3 ページ目からの 5 枚の解答用紙それぞれに自分の受験番号と氏名を記入すること。
- (4) 問題用紙の余白を下書きに使用してよい。

心理学コース受験生は以下の問1と問2を解答すること

問1 A群(1)～(3)から2問、B群(4)～(7)から1問を選び解答しなさい。

A群

- (1) 代表的な錯視と、錯視が起こる仕組みについて述べなさい。
- (2) あざむきや嘘と「心の理論」の関係について述べなさい。
- (3) 社会的認知において、自己高揚的な情報処理が行われていることを示す現象を複数あげ、それらについて述べなさい。

B群

- (4) 家族療法への理解を深め、技量を高めるためにはどのような研修が必要だと考えられるか。家族療法の用語を用いて理由を述べなさい。
- (5) Freudの精神分析における、不安信号説について述べなさい。
- (6) 児童に発達上の課題が疑われる場合に発達検査を実施することがあるが、発達検査を行うことによって生じるリスクと、検査をすることで可能となる支援について具体的に述べなさい。
- (7) 心理療法における構造にはどのような要素が含まれるか、また、心理療法において構造により守られているというとき、何がどのように守られているといえるのか、あなたの考えるところを述べなさい。

問2 A群(1)～(6)を全て、B群(7)～(12)から3問選び、それぞれについて説明しなさい。

A群

- (1) 強化刺激（強化子）
- (2) ポリグラフ
- (3) 対象の永続性
- (4) 対応のある t 検定
- (5) マガーク効果
- (6) 手続き記憶

B群

- (7) オルタナティブ・ストーリー（ナラティブ・セラピー）
- (8) レビー小体型認知症
- (9) 動的家族画
- (10) 赤ちゃん部屋（授乳室）のおばけと天使
- (11) 喪の仕事（悲哀の仕事）
- (12) ベータ要素

臨床心理学コース受験生は以下の問1と問2を解答すること

問1 A群(1)～(3)から1問、B群(4)～(7)から2問を選び解答しなさい。

A群

- (1) 代表的な錯視と、錯視が起こる仕組みについて述べなさい。
- (2) あざむきや嘘と「心の理論」の関係について述べなさい。
- (3) 社会的認知において、自己高揚的な情報処理が行われていることを示す現象を複数あげ、それらについて述べなさい。

B群

- (4) 家族療法への理解を深め、技量を高めるためにはどのような研修が必要だと考えられるか。家族療法の用語を用いて理由を述べなさい。
- (5) Freudの精神分析における、不安信号説について述べなさい。
- (6) 児童に発達上の課題が疑われる場合に発達検査を実施することがあるが、発達検査を行うことによって生じるリスクと、検査をすることで可能となる支援について具体的に述べなさい。
- (7) 心理療法における構造にはどのような要素が含まれるか、また、心理療法において構造により守られているというとき、何がどのように守られているといえるのか、あなたの考えるところを述べなさい。

問2 A群(1)～(6)から3問、B群(7)～(12)を全て選び、それぞれについて説明しなさい。

A群

- (1) 強化刺激（強化子）
- (2) ポリグラフ
- (3) 対象の永続性
- (4) 対応のある t 検定
- (5) マガーク効果
- (6) 手続き記憶

B群

- (7) オルタナティブ・ストーリー（ナラティブ・セラピー）
- (8) レビー小体型認知症
- (9) 動的家族画
- (10) 赤ちゃん部屋（授乳室）のおばけと天使
- (11) 喪の仕事（悲哀の仕事）
- (12) ベータ要素

受験番号	
------	--

氏名	
----	--

問1 このページで解答する番号を()内書き入れてから解答すること。

()

受験番号	
------	--

氏名	
----	--

問1 このページで解答する番号を()内に入力してから解答すること。

()

受験番号	
------	--

氏名	
----	--

問1 このページで解答する番号を()内に入れてから解答すること。

()

受験番号	
------	--

氏名	
----	--

問 2

(1) 強化刺激 (強化子)

(2) ポリグラフ

(3) 対象の永続性

(4) 対応のある t 検定

(5) マガーク効果

(6) 手続き記憶

受験番号

氏名

問 2

(7) オルタナティブ・ストーリー (ナラティブ・セラピー)

(8) レビー小体型認知症

(9) 動的家族画

(10) 赤ちゃん部屋 (授乳室) のおばけと天使

(11) 喪の仕事 (悲哀の仕事)

(12) ベータ要素